檄

赤の皮を剝いだ柵の罪狀!!!

▲事實はこうだ　吾々が自治管理の金を銀行に予金して置いた處反動戸津川が御注進に及んだので柵は早速得たり賢しとばかり銀行へ行き出鱈目な拇印を捺印して柵自身が保証人になり済まして通帳印鑑を赤かに持ち行かれたので紛失届と支払停止をして呉れ……と差出して置いたのを予め知った吾本部では今朝總てが手配をして金光團長が銀行へ行って見ると案の定柵の大馬鹿野郎奴自分の手段で今朝未明から銀行へ出掛けて出鱈目の紛失届を取消さうとしたが　そうは問屋で卸さない仕方なく銀行を飛び出す処を金光團長が捕え様とすると柵の馬鹿野郎が火事だ〱と逃げ出す処を團長に足をとられて彼の人通りの多い昌平橋伊勢丹の前の電車通りで二、三度精蛉返りをして轉った処を捕へて警察署へ突き出した　報に接して馳せ付けた本部員及顧問弁護士諸氏によって我々の責任のある金は完全に吾々が銀行から引出して凱歌を挙げて本部に引上げた彼奴の策は既に盡きたのだ　吾々の戦勝は間近だぞ　一度ならず二度も豚函へ投込まれる様なドヂを踏む奴は既に會社の策が盡きたる事を如実に物語って居るではないか――　見よ――此醜態を――　柵の畜生は立派な文書偽

[illegible]